

「藤枝での2年間の初期研修を振り返って」

2年次 藤川 凌平

昨年のちょうどこの時期、先輩の研修センター通信を読んでからもう一年が過ぎたのかと驚きを隠せません。振り返ると色々なことがあった2年間でした。2年前の自分は、医師免許は取得したものの医師として生きていくかを迷っていました。実際に現場に出てみると、そこは自分の思い描いていた様な華やかで優しさに溢れた場所ではありませんでした。それに加えて、自分自身の実力の無さや知識の拙さにより病院内での居心地も悪く、より一層医療というものから目を背けるようになっていました。そんな自分ですが、優秀な同期、素晴らしい指導医の先生方と出会うことができ、まだまだ実力不足ですが、何とか形になる程までには引き上げていただきました。仕事だけでなく私生活でも非常にお世話になり、感謝でいっぱいです。

若年男性の交通外傷による死亡を経験しました。そこでは、深夜にも関わらず多くのスタッフが参加し、自分も参加しました。結局、自分は何の役に立つこともできず、その方も亡くなってしまいました。初めて悔し涙が溢れてきました。他分野に特に興味を持っていない自分ですが、これをきっかけに救急科に進むことを決断しました。遅めのスタートですが、これからいい医者になれる様に頑張っていきます。2年間ありがとうございました。



研修センター通信

vol. 150-4
2024/3/31

発行：教育研修センター

2年次 松永 賢樹

あっという間の2年間でした。初期研修を終えようとしている今、縁もゆかりもなければ知り合いすら全くいない初めての地で、2年間卒なくやっていたいけるのか不安に思っていた頃のことを思い出します。

入職時の僕は人並みに勉強し、周りができることはできるようにする、いわゆる良くも悪くも「特徴のない研修医」になることを目標にしていました。しかし、カッコいい先生方やお尻を叩いてくれる看護師さん、そして刺激的な同期のおかげで自分のやりたいことをたくさん見つけられ、そして挑戦できました。上手くいくことばかりではなかったのですが、指導医の先生方は、赤ん坊をしつけるかの如く一から十まで丁寧に指導していただき、少しずつ自分のものにし、成長できました。皆さん、ありがとうございました。2年目になり、初めてできた後輩には先輩方から教えていただいたことを出来る限り還元したいなと思っておりましたが、くだらない話ばかりで盛り上がりませんでした。後輩のみんな、ごめんね。

同期は個性豊かで毎日が本当に楽しかったです。みんな子供のように見えるけど、でもしっかり大人で、のほほんとしてても「やる時はやる」雰囲気は最高でした。

来年からは循環器内科医として研鑽をつみます。藤枝での経験を土台に一層精進していこうと思います。2年間お世話になりました。ありがとうございました。



令和5年度

初期研修医修了式

3/23 (土)

& 藤枝ドクターズクラブ

10:30~
14:30
小杉苑